

(学校運営協議会・報告様式)

令和7年度 第1回 庄内小学校 学校運営協議会 実施報告書

1 日 時 令和7年 5月 20日 (火) 19:00 ~ 20:15

2 場 所 庄内小学校図書室

3 あいさつ(学校長、委員長)

(学校長)今年度も様々な場面で協力をいただきありがとうございます。忌憚のない意見を
お願いします。

(委員長)新しいメンバーも加わった。よりよい小学校となるよう、協力していきたい。

4 協議内容

○地域連携

- ・子ども会がなくなり、どうやって子どものイベントをつくっていくか課題。
- ・4大祭りを中心に地域づくりを行っている。
- ・わくわく体験ニュースポーツでは、11月8日に本校体育館でカローリングを行う。呼びかけに協力してほしい。

○学校再編

- ・今後、本校児童数の減少によって複式学級も余儀なくされる。鈴鹿市としては、地域・保護者とともに考えていく。
- ・これから保護者や地域の意見を集約し、説明もされるということが、市の情報として聞いている。

○「ゆりのきっ子」の育成

- ・子どもの現状としてゲームやスマホの時間が長い傾向がある。読書(アナログの本をめくること)は学力を上げ、情操を育てる。読書を習慣化させる取組をしている。
- ・図書室の本の貸出について、1人年間50冊は借りている。さらに子どもが学校でも家でも本を手取るような手だてを考えたい。
- ・読書ボランティアとしても、工夫していきたい。
- ・家庭で親としても、子どもと本と一緒に読む時間を増やしたい。

○学習支援ボランティア

- ・地域のご協力いただいていた方もご高齢であり、諸事情により参加いただく方は減少している。
- ・ボランティア活動の楽しさをアピールしていくといい。通信等で発信する。
- ・面と向かってお願いしていく。地域でも声かけをしていく。

○登下校等をはじめとした危機管理

(質問) 猿の出没もあるが、子どもの様子は。

(回答) 以前から数十頭の猿が生息している。子どもたちには注意を伝えたり、安全のため見守りをしたりしている。危機管理マニュアルにも獣害についての内容をさらに加筆している。

(質問) 落雷について、対応は。

(回答) 天気予報や空の状況を見て、落雷情報をこまめに確認し判断している。プールでも注意喚起をしている。

- ・避難訓練に子どもたちは真剣に取り組んでいる。不審者対応訓練も行う。
- ・危機管理マニュアルの確認

○いじめ防止基本方針

- ・被害を受けた子どもをいち早くケアするため、迅速な情報収集や話し合いを大切にしている。いじめアンケートを行い、いじめではないが子どもの言ってきたことはすべて話を聞き、取り組んでいる。子どもから言えないこともあるので、地域や保護者からも教えてほしい。

○職場環境の改善

- ・平日の年休取得を呼び掛けている。いつでも休める雰囲気は、活力につながる。

(質問) 職員が休んだ場合の対応は。

(回答) 計画年休なのでうまく工夫ができる。学習進度に影響しないような学習を取り入れている。急な休みも教職員全員で連携し対応している。

次回日程の確認 6月17日(火)9:25～